

vol.3 基地跡地の歴史勉強会 会報

平成 25 年 8 月 発行 朝霞市役所都市計画課

第6回基地跡地歴史勉強会を開催しました

平成 25 年 8 月 11 日（日）に、朝霞市役所 5 階大会議室において、「第6回基地跡地の歴史勉強会（以下、歴史勉強会）」を開催しました。

これまで行ってきた勉強会の内容を踏まえて、基地の歴史を後世に伝えるための具体的なプロジェクト（「思い出語り合いプロジェクト」、「聞き取りプロジェクト」、「基地の暮らし再現プロジェクト」）について、ワークショップ形式で話し合いました。



開催日時：平成 25 年 8 月 11 日（日）10:00～12:30

開催場所：朝霞市役所 5 階大会議室

参加者数：25 名

アドバイザー：佐藤洋一 早稲田大学教授

■検討内容

- （1）今年度のスケジュール
- （2）3つのプロジェクトの説明
- （3）収集資料の取扱いについて
- （4）ワークショップ形式での話し合い

今年度実施するプロジェクトの紹介

平成 25 年 3 月 17 日に行われた第5回歴史勉強会では、具体的にやってみたい取組毎（勉強会、聞き取り、ジオラマ、映像、その他）にグループを分け、それぞれ「誰に、何を、いつ、どこで、どんな効果があるか」について話し合いました。

今年度は、その内容を踏まえて、以下のプロジェクトを具体的に実行し、平成 26 年 2～3 月頃に、発表会（展示会等）を開催する予定です。

○思い出語り合い・聞き取りプロジェクト

当時を知る人から、その人のゆかりの場所等で、思い出を語ってもらうプロジェクトです。これまで実施してきた勉強会が、発展した取組です。映像や冊子、ポスターなどにまとめることを想定しています。

また、当時を知る方にじっくり話を伺いたい場合は、市民の方数名でヒアリングを行い、記録をまとめ、映像や冊子、ポスターなどにまとめることも想定しています。

○基地と暮らし再現プロジェクト

収集した写真や資料、証言等から、基地内部や基地周辺の街の様子を再現するプロジェクトです。地図を作成したり、写真展を開催することを想定しています。また、将来的には、ジオラマ製作等に活用できる資料になると考えています。

収集資料の取扱いについて

市で収集した資料（写真、雑誌類、物品等）の保管・貸出のルールを定め、運用していくことが報告されました。今後、プロジェクト実施に必要な資料で、市が保管しているものは、貸出ができるように、台帳等を整理していきます。

プロジェクトについての検討

ワークショップでは、具体的にやってみたいプロジェクト毎にグループを分け、具体的に誰に話を聞か、どのような内容を聞か、それをどのように伝えたいかなどについて検討しました。

次回の勉強会で、具体的に内容を決め、市民の皆さんが中心となり、プロジェクトを実践していきます。



■思い出語り合い、聞き取りプロジェクト

(1) 誰に話を聞か

- ①市史編さん室を経験した人
- ②朝霞大仏に詳しい人（大学の先生）
- ③増田乳業にある二宮金次郎像の歴史を知る人
- ④広沢観音の管理をしている人
- ⑤子供の頃、米軍基地に連れて行ってもらった人
- ⑥基地内で働いていた人
- ⑦過去の調査で既に把握している人

※何人かの個人名が出ましたが、個人情報保護のため、個人名は控えました。

(2) 何を伝えるか

- ⑧5大事件（朝霞ゴルフ場、朝霞大仏、予科士官学校、被服廠、米軍）
- ⑨「朝霞学」としてまとめたい
- ⑩基地になる前のこと（もともとは農地だった）
- ⑪跡地利用は学校が多く朝霞が文教都市になったが、その歴史的背景

(3) 聞き方、伝え方

- ⑫若い人に伝えたい、小学4年生で地域史を学ぶので、そこで活用できないか
- ⑬現場で話を聞く、若い人が話を聞く
- ⑭ゲストを複数招いてトークショーをする
- ⑮客観的史実だけではなく、物語として伝えたい
- ⑯インタープリター（歴史を伝える）を育成する
- ⑰冊子（比較的取組みやすい）
- ⑱映像（編集は後でも、しっかり記録を残しておきたい）

■基地と暮らし再現プロジェクト

(1) 基地のイメージ

- ①アメリカ文化は、朝霞にとって良かったのか
- ②「基地のまち」はマイナスイメージだった
- ③基地に女性が集まってくる
- ④学校が夜の宿になっていた
- ⑤基地の子供を守る全国集会があった
- ⑥暗いことばかりではない、プラスにとらえて後世に伝えていく

(2) 何を伝えるか

- ⑦2つのテーマ（戦争と平和）
- ⑧基地がこの場所にできた理由
- ⑨基地が朝霞にできた背景を伝える
- ⑩昭和史として
- ⑪基地の平和利用

(3) 公開の仕方

- ⑫戦争に対する子供の解釈（作文など）
+ 基地と子供（時代、場所、対象人物）
- ⑬JAZZをもっとアピールする
- ⑭地元劇（この取組の集大成としての劇）
- ⑮図書館で子供たちにお話会をしたことがある
- ⑯インターネット検索
+ 当時の写真（誰でも見られるように、見たい）
+ 見た人からの反応も受け付けたい
+ ゆかりの歌と当時の映像

今後の予定について

次回の勉強会では、各プロジェクトの実施方針と役割分担を決定し、秋から冬にかけてプロジェクトを実行していきます。また、基地跡地管理運営準備会議との連携をやすくするため、連絡調整の窓口等を設置することも今後必要となります。

 ご意見、お問い合わせ先は
朝霞市都市計画課みどり公園係

TEL 048-463-0374（直通） FAX 048-463-9490